


WAFCAホッ!とニュース

★第146号★ 2016/9/30 発行

〈発信〉認定NPO法人アジア車いす交流センター(WAFCA)
住所 〒448-0834 愛知県刈谷市司町1-2 ふれあいプラザゆうきそう内
TEL 0566-23-5822(内線5990-200) FAX 0566-23-5827(内線5990-900)
E-mail ZC8WAFCA@denso.co.jp URL <http://wafca.jp>  もチェックを!
※所属などの変更の際はお知らせください。またこのニュースはE-mailアドレスをお持ちでない方に送付しています。アドレスをお持ちの方は上記までご連絡下さい。

★★★ 目次 ★★★

- [1] タイ フレンドシップツアーを行いました
- [2] ピムちゃん宅バリアフリー募金 ご協力をお願い
- [3] インドネシア 車いす寄贈後報告
- [4] 中国 車いす・奨学金寄贈後報告
- [5] 事務局よりお知らせ
 - ①WAFCA ホームページリニューアルしました
 - ②10月イベント出展のお知らせ



[1] タイ フレンドシップツアーを行いました(9/18(日)~23(金))



プリラム県



~タイ東北部プリラム県にて、初参加の大学生も笑顔で子どもたちと活動~

今回のツアーはタイが初めての大学生7名を含む18名が参加しました。タイは今雨季の真っただ中で、毎日降るスコールや、それが原因でピクリとも動かない大渋滞も体験しました。

自宅バリアフリー工事や車いす修理ではベテランに教えてもらいながら一緒に汗を流し、子どもたちとの交流会では紙ヒコキづくりや日本伝統のカブト折り、ケン玉づくりなど、積極的に輪の中で若い力を発揮し笑顔がはじけていました。

詳しい活動の報告は、別途ホームページ、WAFCA REPORT(12月発行)でも掲載予定です!

主なスケジュール

- 18(日) 中部国際空港発→タイスワンナフーム空港着後プリラム県へ
- 19(月) 奨学生ジョイちゃん宅訪問・バリアフリー化工事支援→奨学生シットくんが通う学校を訪問し子どもたちと交流会→シットくん宅訪問
- 20(火) 特殊教育センターにて車いす寄贈式・修理活動と子どもたちとの交流→夕食パーティ
- 21(水) プリラム県内観光→バンコクへ
- 22(木) WAFCAタイ事務所にて活動まとめ→デンソーサムロン工場見学→バンコクフリータイム→タイ スワンナフーム空港発
- 23(金) 中部国際空港着

奨学生 ジョイちゃん宅訪問・バリアフリー化工事支援

会員の皆さんにバリアフリー募金をお願いしたジョイちゃん宅を訪問しました。セメントをこねトイシまでのスロープ作りをしたり、トイレが楽しくなるよう建物に絵を描きました。ご寄付頂いた皆さん、ありがとうございました!



スロープ作りをする参加者

奨学生 シット君が通う学校訪問・子どもたちと交流会



寄贈した三輪車に乗るシット君

新聞紙で作ったカブトをかぶってポーズ!



富士山や人気キャラクターを描く参加者



ジョイちゃんも挑戦!

特殊教育センターにて車いす修理活動

タイ人ボランティアさんも5人参加し、約5時間で31台の車いす修理を完了しました。



暑い中がんばりました!



サビ取り中!

[2] ピムちゃん宅バリアフリー募金 ご協力をお願い(千円/1口より 期限: 11/6(日))



~トイレとトイレまでの舗装に6万円が必要です~

タイ北部ランパーン県のピムちゃん(12歳)は、障がいのため9歳で小学校に入学、2年間でタイ語の読み書きができるようになりました。

トイレは住居より8mほど離れていて、お母さんが抱きかかえて連れて行きます。一人の時は我慢するか、這って行くしかありません。そこで、自分で車いすに乗ってトイレに行けるよう、バリアフリー化工事を応援しピムちゃんに笑顔を贈りませんか? 応援よろしくご協力致します!



①バリアフリートイレを設置



②トイレまでの通路舗装



【お支払い方法】

- ①クレジットカード: 詳細は <http://wafca.jp> をご覧ください
- ②給与天引き: デンソー、一部デンソーグループ社員の方
- Eメール(ZC8WAFCA@denso.co.jp、またはFAX0566-23-5822内線5990-900)でご氏名、従業員番号、口座をご連絡ください
- ③振込

<口座名称>

特定非営利活動法人
アジア車いす交流センター
トビアツ アジア交流センター

<口座番号>

郵便振替00860-1-76081
三菱東京UFJ銀行刈谷(支) 普1774869
三井住友銀行刈谷(支) 普6529839

[3] インドネシア 車いす寄贈後報告

～エニーさん、デデンさん WAFCAIの車いすで新たなチャレンジ～

2015年、WAFCAIから車いす寄贈をしたエニーさん、デデンさんが、今年めでたく就職先を見つけました。新たな生活をはじめた2人からの近況報告を皆さんにお届けします！



エニー・マスルカ・ドゥイさん(22歳)さん

2015年1月にWAFCAIから車いすを提供してもらいました。その後ブカシ市内の障がい当事者団体などでパソコンのトレーニングを受け、今年 Telkom という通信会社のオペレーターとして働き始めました。勤務地がボゴールという隣の県になったため、同時に一人暮らしも始めました。まだまだ慣れないことばかりですが、これからがんばっていきます！



デデン・ムハマッド・ユスプさん(30歳)

交通事故により両足を切断した私にとって、車いすはなくてはならない存在です。2015年、WAFCAIから車いすを提供してもらったことから、新たな人生が動き出しました。同じくWAFCAIの車いすを使う妻と結婚し、来年には子どもが生まれる予定です。そして今は、電気製品を扱う会社の人事部に所属し、法的書類の作成をしたり、大学などで講師をしたりしています。大変なことも多いですが、充実した毎日を送っています！

[4] 中国 車いす寄贈後報告

～シリーズ：WAFCAの車いすで変わった私の今～

2015年度に車いすを寄贈した雲南省 華夏中等專業学校の生徒たち13名の写真とレポートが届いています。先月号に続き今回は陳さんと計さんの「私の今」を紹介します。来年3月開催予定のツアーで生徒たちに再会する予定です。



陳 明招さん(20歳)

私はコンピューター会計を勉強しています。脳性麻痺のため歩行が困難でした。しかし、WAFCAから車いすを受け取り、私の生活は大きく変わりました。今、私はこの車いすのおかげで以前は行けなかった公園、スーパーマーケット、繁華街などにも行けるようになりました。また自分に自信が持てるようになり、前より積極的に勉強するようになりました。私のように障がい困っている人を今後も支援していただき、人生に希望が持てる人が増えたらうれしいです。謝謝！



計 黎坤さん(20歳)

私はコンピューター応用学を勉強しています。幼い時から両脚が不自由で、その障がい重いので、杖を使用しても歩くことができませんでした。WAFCAから車いすをもらって、私の生活が変わりました！この車いすは既に私の両脚となり、私が行きたいと思う場所どこへでも行くことができます。車いすのおかげで、私は今後の人生にとても前向きになれました。WAFCAの皆さんのあたたかいご寄付に心から感謝します。

[5] 事務局よりお知らせ

①WAFCA ホームページリニューアルしました

トップページはインドネシア ブカシ県に住む笑顔が可愛いフェビちゃん(9歳)です。タイ・中国・インドネシアでの活動や子ども達の声、ツアー募集、国内イベント・ボランティア募集情報等々、わかりやすく皆さんにお伝えしていきますので、ぜひアクセスしてくださいね！

<http://wafca.jp/>
フェイスブックにもリンクできます。



車いすと教育で未来をつくる
Wheelchairs and Education Create Brighter Future

②10月イベント出展のお知らせ

タイの障がい者が作った商品販売やワイヤーでカードスタンド作りを行います。ぜひ遊びに来てください！

Agui's うれあいフェスタ2016

場所：デンソー阿久比製作所
日時：10/2(日) 10:00～15:00

大信フェスタ(初参加！)

場所：半田運動公園
日時：10/9(日) 9:00～16:00

メイク・ア・チェンジデー

場所：アピタ刈谷店1階駐車場
および3階フードコート前
日時：10/15(土) 10:00～15:00

浜電フェスタ

場所：浜名湖電装(株) 吉美工場
日時：10/22(土) 10:00～15:00

オールトヨタビッグホリデー

場所：トヨタ自動車スポーツセンター第4駐車場
日時：10/23(日) 10:00～14:00

